

平成28年度(第Ⅲ期)  
(2016)

神戸大学大学院システム情報学研究科  
博士課程後期課程

進学者選考要項 (2016年10月進学)

PROSPECTUS  
FOR  
THE DOCTORAL COURSE

Graduate School of System Informatics  
KOBE UNIVERSITY

3<sup>rd</sup> Term, 2016

(Starting in October, 2016)

## 神戸大学大学院システム情報学研究科について

神戸大学大学院システム情報学研究科は、大学院工学研究科情報知能学専攻の改組により平成22年4月に設置された研究科です。システム情報学研究科の博士課程前期課程及び博士課程後期課程は、システム科学専攻・情報科学専攻・計算科学専攻の3つの専攻によって構成されています。

なお、システム情報学研究科博士課程後期課程を修了した学生は博士（システム情報学）、博士（工学）又は博士（学術）の学位を取得できます。また、計算科学専攻の「計算科学インテンシブコース」を修了した学生は博士（計算科学）の学位を取得できます。

### 神戸大学大学院システム情報学研究科におけるアドミッション・ポリシー

システム情報学研究科では、システム科学、情報科学、計算科学の各専攻分野を柱として、システム情報（自然から工学、社会までの広範なシステムに内在する意味のある情報をいう）を核に、新たな知識・価値の創出を目指す新しい学問領域の創成・展開を図るとともに、これに貢献する豊かな創造性と国際感覚を有する人材を養成するための教育研究を行います。このため、工学系、情報系の学部や大学院においてシステム技術、情報技術、計算技術などについて学んだ者だけでなく、これらの技術を理学系の各専門分野をはじめ、医学系や、さらには人文科学系、社会科学系の領域において応用・展開することに強い興味と意欲を持つ者も積極的に受け入れます。特に、高い独創性と発想力、論理的思考能力を備え、新しい「システム情報学」を開拓し、その進展に向けて強い情熱を持つ者を大いに歓迎します。企業や研究所等において研究経験や成果を有する者など、社会人の受け入れも積極的に行います。

(システム情報学研究科博士課程後期課程の学生募集に関する問い合わせ先)

神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

電話 078-803-6350

e-mail [eng-kyomugakusei@office.kobe-u.ac.jp](mailto:eng-kyomugakusei@office.kobe-u.ac.jp)

システム情報学研究科ホームページ <http://www.csi.kobe-u.ac.jp/>

神戸大学ホームページ <http://www.kobe-u.ac.jp/>

# 目 次

## I システム情報学研究科博士課程後期課程一般入試学生募集要項

1. 専攻及び募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 出願手続	1
4. 選考の方法	2
5. 口頭試問の日及び場所	2
6. 合格者発表	2
7. 進学手続	3
8. その他	3

## II システム情報学研究科博士課程後期課程の紹介

1. 教育課程編成の考え方及び特色	6
2. 後期課程教育の特色	6
3. システム情報学研究科の専攻及び講座	7
4. 教育研究分野, 研究内容及び担当教員	9

## ◎ 添付書類 (出願に必要な本研究科所定の用紙一式)

- 進学願書 (様式第1号)
- 履歴書 (様式第2号)
- 受験票 (様式第3号)
- 研究経過報告書 (様式第4号)
- 研究計画書 (様式第5号)
- 宛名シール (様式第6号)
- 入学試験関係書類送付用封筒 (様式第7号)

I システム情報学研究科博士課程後期課程進学者選考要項

システム科学専攻  
情報科学専攻  
計算科学専攻

平成28年度10月進学(第Ⅲ期)  
神戸大学大学院システム情報学研究科博士課程後期課程  
進学者選考要項

1. 専攻及び募集人員

専攻	募集人員
システム科学専攻	若干名
情報科学専攻	若干名
計算科学専攻	若干名

(注) 募集人員には入学者、外国人留学生及び社会人を含みます。  
計算科学専攻では、進学後、若干人が計算科学インテンシブコースへの編入を選択することが可能です。

2. 出願資格

平成28年9月に神戸大学大学院システム情報学研究科博士課程前期課程及び本学他研究科の修士課程、博士課程前期課程または専門職学位課程を修了する見込みの者

3. 出願手続

(1) 出願期間及び出願方法

平成28年7月26日(火)から平成28年7月29日(金)まで(土・日・祝を除く)

受付時間(持参)は、平日9:00~11:30, 13:00~17:00まで。

郵送の場合は、7月29日(金)17:00までに到着した場合に限り受け付けます。

また、封筒の表に「システム情報学研究科博士課程後期課程進学願書在中」と朱書し、「書留速達郵便」にて郵送してください。

(2) 出願書類提出(郵送)先

神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

電話(078)803-6350(直通)

(3) 出願書類

(A) 進学願書: 本研究科所定の用紙(様式第1号)

(B) 受験票(様式第3号)

(C) 写真: 2枚を進学願書及び受験票の所定欄に貼付してください。

上半身・脱帽・正面向きで、出願前3か月以内に撮影したものとします。(縦4cm×横3cm)

(D) 履歴書: 本研究科所定の用紙(様式第2号)

(E) 前期課程(修士課程)の修了見込証明書

(F) 前期課程(修士課程)の成績証明書: 神戸大学大学院システム情報学研究科博士課程前期課程より進学する者は提出する必要はありません。

(G) 研究経過報告書等

(a) 研究経過報告書

A4判の用紙を使用して、和文2,000字程度のもの1部又は、英文1,200語程度の

もの1部に本研究科の所定の用紙(様式第4号)を表紙として提出してください。

(b) 上記以外の研究発表等の資料があれば、提出してください。

- (H) 研究計画書:和文2,000字程度のもの又は、英文1,200語程度のもの1部。どのような分野でどのような内容のことを研究しようとしているのかが分かるようにA4判の用紙に記入し、本研究科の所定の用紙(様式第5号)を表紙として提出してください。
- (I) 宛名シール:郵便番号及び住所氏名を記入してください。本研究科所定の用紙(様式第6号)
- (J) 受験票等送付用封筒:志願者の住所・氏名・郵便番号を記入し、郵便切手372円分を貼ってください。本研究科所定の用紙(様式第7号)

#### [注意事項]

- (1) 志願者は、進学願書に希望する指導教員名を記入してください。指導教員は「専攻講座案内」から選択してください。なお、進学願書に指導教員名の記入がない場合、出願書類は受理されません。また、**志願者は指導教員予定者と密接な連絡をとり、研究計画書を作成してください。**
- (2) 出願手続後の記載事項の変更は認めません。

## 4. 選考の方法

進学者の選考は、学力検査及び提出書類を総合して行います。  
学力検査は、口頭試問・質疑応答等によって、以下を中心として行います。

- (1) 研究経過報告書の内容  
履修に必要な基礎学力を有しているかどうかを検査します。
- (2) 英語の能力(外国の大学を卒業した外国人の志願者については英語及び日本語)  
研究に必要な語学力を有しているかどうかを検査します。
- (3) 研究計画書の内容  
学位取得に見合う研究計画であるかどうかを審査します。

## 5. 口頭試問の日及び場所

口頭試問の日	場 所	集合時間等
平成28年8月31日(水)	神戸大学大学院 工学研究科学舎	各志願者の口頭試問の会場と時間は、後日、別途通知します。

#### 【神戸大学工学部学舎への交通案内】

阪神「御影」駅、JR「六甲道」駅又は阪急「六甲」駅から市バス⑩系統(六甲ケーブル下行)乗車、神大国際文化学部前下車、徒歩約5分

## 6. 合格者発表

平成28年9月12日(月)10:00(予定)

神戸大学大学院工学研究科掲示板及び神戸大学大学院システム情報学研究科ホームページにおいて発表します。

<http://www.office.kobe-u.ac.jp/eng-ofc/kym/csi/jyuken.html>

※合格者には合格通知書を郵送します。なお、電話による照会には応じません。

## 7. 進学手続

### (1) 進学手続日・進学手続書類等

進学手続日は、平成28年9月下旬の予定です。その詳細については、入学手続に必要な書類等と併せて平成28年9月上旬に通知(郵送)します。

### (2) 進学手続場所

神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係

### [注意事項]

(1) 次に該当する者は、進学を取り消されることがあります。

(A) 虚偽の申告をした場合

(B) 出願資格を満たすことができない場合

(2) 平成28年度後期分の授業料については、平成28年9月上旬に郵送する「入学試験合格者へのお知らせ」をご覧ください。

※授業料:(半期分)267,900円,(年額)535,800円

※在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(3) なお、出願時において国費外国人留学生で、進学後も引き続き国費外国人留学生である者は納付を要しません。

## 8. その他

### 1. 授業料免除

次のいずれかに該当する場合については、本人の申請に基づき、選考の上、授業料の全額又は半額を免除される場合があります。

(1) 経済的理由によって授業料を納付することが困難であり、かつ、学業が優秀であると認められる場合

(2) 上記(1)以外の者であって、次のいずれかに該当する特別な事情により授業料を納付することが著しく困難であると認められる場合

ア 入学前1年以内(入学した日の属する期分の授業料免除に係る場合)において、本人の学資を主として負担している者が死亡した場合

イ 入学前1年以内(入学した日の属する期分の授業料免除に係る場合)において、本人又は本人の学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合

ウ 前ア又はイに準ずる場合であって、本学が相当と認める理由があるとき

### 2. 個人情報について

(1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取扱います。

(2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜(出願処理、選抜実施)、合格発表、入学手続業務及び今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。

(3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者についてのみ入学後の学生支援関係(健康管理、授業料免除及び奨学金申請等)、修学指導等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。

(4) 一部の業務を本学より委託を受けた業者(以下、「受託業者」という。)において行うことがあります。業務委託にあたっては、受託業者に対して、委託した業務を遂行するため

に必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を守秘義務を課して提供します。

3. 麻しん、風しんのワクチン接種(予防接種)・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん、風しんの流行を防止するため、全ての新生に次の①、②、③のいずれかを提出していただいています。

① 麻しんと風しんのワクチン接種を、それぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類

② 過去5年以内(平成 23 年4月以降)に麻しんと風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類

③ 過去5年以内(平成 23 年4月以降)に受けた麻しんと風しんの抗体検査の結果が、「麻しんと風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価(右表参照)を有していること」を証明する書類

\* ①、② のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン(MRワクチン)等の混合ワクチンでもかまいません。

\* ①、② では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。医療機関等から発行される証明書その他、平成 20 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで実施されたMRワクチンの第3期予防接種(中学校1年生に相当する年齢時)や第4期予防接種(高校3年生に相当する年齢時)に伴う「予防接種済証」でもかまいません。

第3期予防接種の「予防接種済証」は ① の1回分として、また、第4期予防接種に伴う「予防接種済証」は ① の1回分または、平成 23 年 4 月以降のものであれば ② として使用できます。

\* 母子手帳も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば ①、② の書類として使用できます。既往歴(かかったことがある旨の記載)のみで、診断根拠として確実な検査結果などが記載されていない場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて ① か ② を提出してください。

\* ③ では、右表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要で、血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、① か ② を提出してください。

\* ①、②、③ の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては ①、風しんについては ③ を提出してもかまいません。

\* 麻しん、風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書(医師による証明書等)を提出してください。

\* 上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

提出期限:4 月入学者は新生健康診断実施日、10 月入学者は 10 月入学者健康診断実施日  
提出先 :保健管理センター



### 麻疹と風疹の発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区分	測定方法	判定基準	備考
麻疹	IgG-EIA 法	8.0 以上の陽性	3つの測定方法のうち、いずれかで陽性
	PA 法	128 倍以上の陽性	
	NT 法	4倍以上の陽性	
風疹	HI 法	32 倍以上の陽性	2つの測定方法のうち、いずれかで陽性(HI 法を推奨)
	IgG-EIA 法	8.0 以上の陽性	

血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。

発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、単に抗体陽性とされる値よりは高い値なので注意してください。

- \* 医療機関を受診する際には、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。(特に、抗体検査を受ける場合は、測定方法と判定基準を確認していただいでください。)

この感染予防措置に関する問い合わせは  
 神戸大学保健管理センター TEL 078-803-5245  
 神戸大学学務部学生支援課 TEL 078-803-5219

- \* 応募に際して不明な点があれば、下記へお問い合わせください。

神戸大学大学院工学研究科学務課教務学生係  
 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1  
 TEL(078)803-6350  
 e-mail; eng-kyomugakusei@office.kobe-u.ac.jp

#### 4. 教育研究分野，研究内容及び担当教員

(1)システム科学専攻

平成28年5月1日現在

講座	番号	教育研究分野	研究内容	担当教員
システム基盤	S-1	システム計画	オペレーションズリサーチ，生産システム工学，社会システム工学，最適化，マルチエージェントシステム，経営工学，意思決定論，サービス工学，システムシミュレーション，医用工学	貝原 俊也 藤井 信忠
	S-2	システム設計	最適化，最適構造設計，最適制御，ロボティクス，適応構造物，非ホロノミックシステム，ヒューマンインターフェイス，画像解析，画像認識，バイオメカニクス	○多田 幸生
	S-3	システム計測	計測光学，情報光学，計算光学，物理光学，画像処理，生体機能イメージング，光データストレージ，3次元ディスプレイシステム，光スーパーコンピューティング，量子情報科学	的場 修 仁田 功一
システム創成	S-4	システム数理	分布系制御理論，無限次元力学系，作用素論，非線形偏微分方程式，数理生物学，ロバスト制御理論，非線形システム理論，大規模・ハイブリッドシステム理論，最適化による制御系設計	佐野 英樹 増淵 泉
	S-5	システム構造	状態監視，安全・安心システム，メンテナンス科学，逆問題解析，知能ロボティクス，センサ統融合，ヒューマンインタラクション，遠隔操作システム，ソフトコンピューティング	小林 太
	S-6	システム知能	知的意思決定支援，人工現実感，複合現実感，医用工学，コンピュータ支援診断治療	鳩野 逸生
応用システム (連携講座)*	S-7	応用システム	生産システム，計測制御システム，行動計画システム，ロボット制御システム，ヒューマンインタフェイスシステム	吉河 章二

\*)連携講座が担当する教育研究分野においては，神戸大学外にて研究指導を行うことがあります。連携講座を志望する場合，詳細について事前に問い合わせてください。(問合せ先:神戸大学大学院工学研究科教務学生係)

○印の教員は平成30年3月退職予定

講座	番号	教育研究分野	研究内容	担当教員
情報基礎	I-1	情報数理	数理論理学, 数理統計学, 数学基礎論, 情報学の基礎, 公理的集合論, モデル理論, 証明論, 計算論, 組合せ論	桔梗 宏孝 淵野 昌 ブレンドル ヤーグ 菊池 誠 酒井 拓史 澤 正憲
	I-2	アーキテクチャ	プロセッサアーキテクチャ, VLSIシステム, VLSIメモリ, 低消費電力VLSI設計技術, 電子デバイス, センシングシステム, マルチメディア, ヒューマンインターフェース	○吉本 雅彦 川口 博
	I-3	ソフトウェア	論理プログラミング, 制約プログラミング, 宣言的プログラミング, プログラミング言語処理系, 定理証明系, 組合せ最適化, SAT	田村 直之 番原 睦則
	I-4	情報通信	情報通信工学, 情報プロトコル設計, 通信システム評価手法, 並列分散処理, システムソフトウェア	太田 能
知能情報	I-5	情報システム	集積回路設計工学, 環境電磁工学, 先端実装工学, ユビキタスシステム, ハードウェアセキュリティ	永田 真 三浦 典之
	I-6	知的データ処理	バイオデータ処理, アグリデータ処理, 情報検索, コンテンツ解析, ネットワーク解析, データ統合, データマイニング, 統計的機械学習, 大規模データ解析	大川 剛直 江口 浩二
	I-7	メディア情報	音声・画像・映像認識, メディア統合, 意味理解, 対話・会話処理, 知的コミュニケーション, ユニバーサルコミュニケーション, 災害情報処理, パターン認識	滝口 哲也
	I-8	創発計算	創発システム, 自律分散システム, 数理計画モデル, エージェントモデル, 適応・学習アルゴリズム, スケジューリング, インタラクション	玉置 久
感性アートメディア (連携講座)*	I-9	感性アートメディア	ヒューマンロボットインタラクション, 音声インタラクション, ハプティックインタラクション, コミュニケーション・メディア, パートナーメディア, メディア表現法, 多言語音声翻訳, 状況理解, ネットワークロボット	塩見 昌裕 石井 カルロス寿憲 西尾 修一

\*)連携講座が担当する教育研究分野においては、神戸大学外にて研究指導を行うことがあります。連携講座を志望 する場合、詳細について事前に問い合わせてください。(問合せ先:神戸大学大学院工学研究科教務学生係)

○印の教員は平成30年3月退職予定

講座	番号	教育研究分野	研究内容	担当教員
計算科学基礎	C-1	計算基盤	数値解析, 有限差分法, 有限要素法, 並列計算, 大規模シミュレーション, 最適化ツール, 離散力学, 微分幾何, 大域解析, 数理工学	横川 三津夫 谷口 隆晴
	C-2	計算知能	人工知能, 機械学習, マルチメディア処理, データマイニング, テキストマイニング, 情報検索, ソフトウェア工学, サービス・クラウドコンピューティング, ユビキタスコンピューティング	上原 邦昭 中村 匡秀
	C-3	計算流体	数値流体力学, 有限体積法, 有限要素法, 超並列シミュレーション, 連成統一解法, 複雑・複合乱流, 反応性流体, 燃焼流, 格子生成法, 移動格子法, 応用空気力学, 産業応用, 車両空力, 自動車エンジン	坪倉 誠 堀 司
	C-4	シミュレーション技法	インヤン格子, 大規模シミュレーション, 電磁流体力学, 天文磁場, 大規模データ可視化, 多変数データ可視化, ビジュアルデータ分析	陰山 聡 坂本 尚久
計算科学創成	C-5	計算分子工学	超並列計算アルゴリズム, 高精度F12理論, 強相関電子状態理論, 大規模分子軌道計算, モデル空間量子モンテカルロ法, 新規QM/MM法	天能 精一郎 倉重 祐輝
	C-6	計算生物学	生体分子系, 第一原理シミュレーション, マルチスケールシミュレーション, 大規模並列計算, 医療・創薬応用, 分子動力学法, 分子軌道法, モンテカルロ法	田中 成典
	C-7	計算ロボティクス	環境適応ロボット, 知覚・運動統合, ヒューマンインタフェース, バイオ・ミメティックシステム, 介護支援工学, 計算ロボティクス, バイオメカニクス, 生体力学, 感情計算, 計算言語学	羅 志偉 全 昌勤
	C-8	計算宇宙科学	月、惑星環境シミュレーション, 人工衛星-宇宙プラズマ相互作用, イオンビーム応用シミュレーション, プラズマ粒子シミュレーション手法開発	臼井 英之 三宅 洋平
応用計算科学 (連携講座)*	C-9	応用計算科学	地球シミュレータ, マルチスケール・シミュレーション, 大気・海洋結合モデル, 台風シミュレーション, 非静力学/静力学・海洋大循環モデル, 地球科学, 地球表層ダイナミクス, 巨大地震, プレート運動, 離散要素法	坪井 誠司 阪口 秀 吉田(桑野) 聡
大規模計算科学 (連携講座)*	C-10	大規模計算科学	複合系気候シミュレーション, 数値計算ソフトウェアライブラリ, 量子系物質科学, 格子量子色力学, 生体シミュレーション, 細胞シミュレーション	富田 浩文 今村 俊幸 横田 秀夫 大浪 修一 中村 宜文 曾田 繁利

\*)連携講座が担当する教育研究分野においては、神戸大学外にて研究指導を行うことがあります。連携講座を志望する場合、詳細について事前に問い合わせてください。(問合せ先:神戸大学大学院工学研究科教務学生係)